

愛汗大志



令和2年2月7日(金)
南城市立知念中学校
校長 垣花 英正



○南城市教育の日

2月2日(日)は「南城市教育の日」でした。午前中は、各学校で授業参観等が行われ、午後はシュガーホールにて、児童・生徒の表彰、教育委員会による「コミュニティースクール」に向けた説明、そして教育講演会が行われました。

講演会の講師は、「グッドジョブおきなわプロジェクト」代表の喜屋武裕江氏で、演題は「10年後のために今できること」でした。

喜屋武氏によると、沖縄県は失業率、早期離職率が全国1位で、なんと1年以内で会社を辞めた人は高卒者で31.7%、大卒者で19.5%もいるそうです。そうならないためにも、小中学生の間に、あいさつや掃除など身のまわりのことを自分でしっかりとやり、係活動等自分の役割を果たせるようにして、社会で信頼される力を身に付けてほしいとおっしゃいました。そして、「**未来は今の積み重ね、未来を創ることは今を大切にすること**」と強調しました。ぜひご家庭でもご確認していただきたいと思います。

児童生徒表彰では、3年生の島袋あおさん、糸数博香さん、2年生の親川聖来さん、1年生の富盛琉誠さん、熊田陽茉莉さんの5名が受賞し、代表で博香さんが賞状を受け取りました。



○生徒会引き継ぎ式

1月21日(火)に、生徒会引き継ぎ式が行われ、これまで一年間頑張ってきた役員から新生徒会役員にバトンが渡されました。旧役員の皆さんお疲れ様でした。

新役員を紹介します。(敬称略)

- 会長：狸塚瑚子
- 副会長：吉田順馬
- 書記：親川七海、城間 翔
- 会計：伊集大士郎、長田乃姫
- 庶務：知念正信、城間大空、砂川夏澄
- 狸塚 杏、仲座希道



○英語プレゼンテーションコンテスト

1月31日(金)、南城市中学生英語プレゼンテーションコンテストが南城市役所で行われました。

本校からは2年生の狸塚瑚子さんが出場し、流暢な英語と画像を使って自分の考えをプレゼンしました。

審査の結果、瑚々さんは高学年の部で優秀賞(2位相当)を受賞しました。

また、このコンテストの司会を、本校3年生の糸数博香さんと伊良部朱那さんが務め、英語と日本語をうまく交ぜながら会を進行しました。



○JICA来校

1月27日(月)、2019年度JICA青年研修「ヨルダン/初中等教育行政コース」の一貫として、ヨルダン国中央省庁等の若手行政官や教員7名がスタッフと共に知念中学校に視察に訪れました。

2校時は校長による学校説明、3校時は授業参観と施設見学、そして4校時は3年生との交流会を武道場で行いました。

交流会では、ヨルダンの方々がアラビア語で自分の国の文化や学校の様子を紹介し、知念中の3年生も学校の様子を紹介しました。質疑応答の時間もあり、かなり盛り上がりました。また、外間力さんが空手の演武も披露しました。交流会後は、ランチルームで給食を体験してもらいましたが、宗教上食べられるものがほとんど無く、残念でした。

ヨルダンの方々との交流というとても貴重な体験でした。

